

# 絶滅から

## 救うために

### できること

ミヤコカナヘビ来園記念シンポジウム

とき 2024.3/16 SAT 13:00-16:00

ところ 熊本市動植物園 いきもの学習センター

13:00 『ミヤコカナヘビについて~進化・生態から保全まで~』

戸田 守 先生

14:00 『動物園におけるミヤコカナヘビ保全の役割について』

本田 直也 先生

15:00 『熊本市動植物園でのミヤコカナヘビの飼育・展示・啓発について』

熊本市動植物園 ミヤコカナヘビ担当飼育員 白木 みちる

15:30 パネルディスカッション

生き物を詳しく知ることで  
未来の熊本、未来の地球を  
みんなで考えましょう。



司会: 村上美香

株式会社ヒトコト社代表。講演、司会、執筆、フォーラムやシンポジウムのコーディネート、テレビやラジオ番組の企画・出演のほか、企業や学校での話し方講座なども手掛ける伝え手。また一般社団法人ライフデザインアカデミー認定講師として、「幸せな人生の作り方・送り方」に関する講演・研修も行っている。



琉球大学  
熱帯生物圏研究センター  
准教授

戸田 守 先生



日本動物園水族館協会  
ミヤコカナヘビ計画管理者  
札幌市円山動物園 寄員研究員

本田 直也 先生

どなたでも!

参加無料

申込不要(別途入園料が必要です)



KUMAMOTO CITY ZOOLOGICAL AND BOTANICAL GARDENS



Lizard? or Snake?



絶滅から  
救うために  
できること

ミヤコカナヘビは鮮やかな緑と長い尾が特徴のトカゲの仲間です。  
沖縄県宮古諸島にだけ住み、昔は草地や農地、住宅地周辺でも見られましたが、  
現在は非常に数が減って絶滅危惧種となっています。

その理由は、外来種(イタチ・インドクジャク等)に食べられたり、  
人による開発やペット目的での乱獲です。  
そこで、環境省と国内の動物園や水族館が集まって作っている  
『日本動物園水族館協会』では、ミヤコカナヘビを  
絶滅から救う活動(保全活動)に取り組んでいます。  
その内容は、色々な動物園で協力してミヤコカナヘビを飼育し  
数を増やす方法を確立するというもので、  
熊本市動植物園もこの活動に取り組んでいます。

今回、ミヤコカナヘビの生態や動物園における  
保全の役割及びその魅力について、より多くの方に知っていただきたく、  
生息地での現状を研究している琉球大学の戸田守准教授、  
札幌市円山動物園でミヤコカナヘビの初繁殖に成功した  
本田直也氏をお招きしてシンポジウムを開催します。

Miyako Island



### 「ミヤコカナヘビについて～進化・生態から保全まで～」



琉球大学 热帯生物圏研究センター  
准教授

戸田 守 先生

2004年より京都大学理学研究科動物学教室助手・助教。2009年より琉球大学熱帯生物圏研究センター准教授。琉球列島の爬虫類と両生類を主な対象とし、遺伝子や形態の違いから琉球の生物相の成り立ちや島嶼における生物の多様性と進化のしくみについて研究。近年は、大学院生とともに生物多様性保全に関する研究にも取り組み、ミヤコカナヘビの生息状況の調査などを実施。

### 「動物園におけるミヤコカナヘビ保全の役割について」



日本動物園水族館協会 ミヤコカナヘビ計画管理者  
札幌市円山動物園 客員研究員

本田 直也 先生

1996年札幌市円山動物園勤務、26年間飼育技術者の立場から多くの希少野生動物の飼育・繁殖・保全・施設設計に携わり、ミヤコカナヘビやアオホソオオトカゲなどの絶滅危惧種の初繁殖に成功。2022年4月に独立し、本田ハビタットデザイン株式会社設立。また野生生物の保全研究に貢献するために「一般社団法人・野生生物生息域外保全センター」を設立し代表理事に就任。専門は爬虫類・両生類・猛禽類・北海道産動物・園芸など。